

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度 筑後川中流地区堤防質的強化調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 渡部 秀之 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成25年 9月19日
契約業者名	(株) 地圏総合コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	45,990,000円(税込み)
予 定 価 格	46,053,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	筑後川河川事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 9月20日
履行期間(至)	平成26年 3月10日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 筑後川中流地区堤防質的強化調査検討業務
2. 履行場所 筑後川河川事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2丁目4-12
会社名：株式会社 地圏総合コンサルタント 九州支店
電 話：(092) 406-3711
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川中流(11k000～73k200)について、「河川堤防の構造検討の手引き」に基づき堤防及び基礎地盤の地質調査を行い、河川堤防の浸透に対する安全性について検討するものである

2) 業務の内容

(地質調査) 機械ボーリング等調査	1 式
総合解析	1 式
(設計業務) 堤防地質調査計画の検討	1 式
安全性の検討	1 式
調査結果取りまとめ	1 式
整備計画検討	1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低77者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手(ダウンロード)し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「代替案、重要事項の指摘」に追加調査の提案の記載されていること、及び評価テーマの「筑後川堤防の浸透に対する安全性を効率的・効果的に検証するための留意点について」に対する技術提案についての「地形等との与条件との整合性」、について最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長